

<b>〔科目名〕</b> 名著講読演習	<b>〔単位数〕</b> 4単位	<b>〔科目区分〕</b> 演習科目																					
<b>〔担当者〕</b> 下村 育世		<b>〔授業の方法〕</b> 演習																					
<b>〔演習テーマ〕</b> 近代とはいかなる時代か ——明治以降に変化したモノ・コトを宗教史に着目しながら考える (1)天皇と宗教編																							
<b>〔演習内容〕</b> <p>現在の日本では天皇の代替わりとともに元号が変わることは「伝統」として定着しているかのごとくだが、「大正」や「昭和」と呼ばれる一定の長さの時間を一人の天皇とともに想起するような時間感覚は、少なくとも江戸時代までの日本にはなかった。神道式の皇室祭祀も古くからの「伝統」のように見えるが、そのほとんどは明治以降に新たに創造されたものである。皇紀紀元の使用や、天皇の誕生日(天長節)を祝うなどといったことも明治以降の比較的新しい「伝統」である。</p> <p>本演習では、近代の天皇が以前とくらべていかなる変容を遂げ、何をしていたのかを、具体的な天皇について書かれたテキストを通じて学んでいく。初めての輪読経験となることは承知しているので、比較的読みやすい本を選書した。テキストを丁寧に読む営みを通じて、正確に内容を理解できるように、そして批判的に読むとはどういうことかもわかるようになってもらいたい。</p> <p>同じ日本人でも過去の人々は時として、現在の眼からは理解できない考え方をすることがある。わからないと切り捨てるのではなく、その論理や背景を理解しようとして努めて欲しい。歴史学とは「他者」を理解する営みでもあるからである。輪読にあたっての読書レジュメの作り方、発表の仕方は適宜指導していく。輪読書としては、高橋紘『象徴天皇』(岩波新書、1987年)、原武史『大正天皇』(朝日新聞出版、2015年)、島菌進『神聖天皇のゆくえ——近代日本社会の基軸』筑摩書房、2019年)などを候補とする。演習(ゼミ)は学生主体であるため、議論への活発な参加を期待する。</p>																							
<b>〔科目の到達目標〕</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を正確に読み、それを要約できる。</li> <li>・読書レジュメを作成できる。</li> <li>・他者の意見を理解した上で、自分の意見を述べることができる。</li> <li>・批判的に読むということについて理解する。</li> </ul>																							
<b>〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕</b> <table border="1" data-bbox="102 1559 1426 1704"> <thead> <tr> <th colspan="4">学部</th> <th colspan="3">学科</th> </tr> <tr> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> <th>DP4</th> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			学部				学科			DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3			○	○			
学部				学科																			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3																	
		○	○																				
<b>〔前提条件〕</b> 担当教員は今年度から本演習を担当するため、今年度はどなたでも受け入れます。 歴史や宗教に関心があることが望ましい。																							
<b>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</b> テストやレポート等は課しません。演習に毎回出席すること、必要に応じて読書レジュメなどを作成し発表することが必須です。議論においては積極的な発言を期待します。																							
<b>〔教科書等〕</b> 履修学生と協議の上、都度輪読書を選定します。各自入手してください。																							
<b>〔実務経歴〕</b>																							

授業スケジュール

時期	テーマと内容
春学期	輪読
秋学期	輪読